

令和2年度事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1 会議

(1) 社員総会

定款の規定に基づき定時社員総会を1回、臨時社員総会を1回開催し、付議された案件を審議、可決承認した。議決案件等の概要は次の通りである。

①令和2年度定時社員総会（新型コロナウイルス感染防止のため委任状をもって議長及び役員2名、監事1名による開催）

日 時：令和2年6月26日（金）16：00～

場 所：介護老人保健施設宗像アコール

議決案件：

第1号議案 令和元年度事業報告案について

第2号議案 令和元年度決算報告案について
監事監査報告

第3号議案 役員改選案について

②令和2年度臨時社員総会（新型コロナウイルス感染防止のため委任状をもって議長及び役員2名、監事1名による開催）

日 時：令和3年3月18日（木）16：00～

場 所：介護老人保健施設宗像アコール

議決案件：

第1号議案 令和3年度事業計画案について

第2号議案 令和3年度収支予算案について

(2) 理事会

定款の規定に基づき理事会を開催し、社員総会に付議すべき事項等について審議、可決承認した。審議案件の概要は次の通りである。

①第1回理事会（新型コロナウイルス感染防止のため書面による開催）

日 時：令和2年5月13日（水）

議決案件：

第1号議案 令和元年度事業報告案について

第2号議案 令和元年度決算報告案について
監事監査報告

第3号議案 役員改選案について

第4号議案 令和2年度定時社員総会の開催について

②第2回理事会（新型コロナウイルス感染防止のため書面による開催）

日 時：令和3年2月18日（木）

議決案件：

第1号議案 令和3年度事業計画案について

第2号議案 令和3年度収支予算案について

第3号議案 令和2年度臨時社員総会の開催について

(3) 正副会長会議

年度中に10回開催し、当会事業の細目、委員会活動の内容の協議、その他事業計画の執行について検討を行った。

2 研修会事業等

介護老人保健施設におけるサービスの質の維持・向上をはかり利用者及びその家族に良質なサービスを提供すること、また広く介護保険制度等への理解が得られることを目的として、教育・専門性の向上・職員のスキルアップそして施設の安定経営等に資する情報提供を含めた各種研修会事業を実施した。

(1) 近年増え続ける介護現場における難クレーム対応の体制整備について研修会を開催した。

開催日：令和2年7月9日（木）

会 場：ANAクラウンプラザホテル福岡

演 題：「老健における難クレーム対応の基本～事例に学ぶ～」

講 師：泉 泰子 氏（SOMPO リスクマネジメント株式会社）

(2) 施設系サービス従事者向け認知症対応力向上研修事業

（地域医療介護総合確保基金を受け行った事業）

介護老人保健施設・介護老人福祉施設等の従事者向けに、認知症の基礎知識や高次脳機能障害に対する理解、リハビリテーションや摂食嚥下等、またケアにおいて重要かつ対処困難な症状であるBPSDへの対応を、体系的に学習することを目的とした研修会を開催した。（全6回/新型コロナウイルス感染拡大防止のため4～6回目はWEB研修）予定していたシンポジウムは新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止とした。

会 場：ANAクラウンプラザホテル福岡（3回目まで）

	開催日	テーマ	参加人数
第1回	令和2年 10月7日（水）	認知症の基礎知識 講師：小路 純央 （久留米大学医学部神経精神医学講座准教授）	49名
第2回	11月6日（金）	認知症の理解 講師：三根 浩一郎 （特定医療法人幸明会船小屋病院 理事長）	47名

第3回	12月18日(金)	認知症の治療とリハビリテーション 講師：高椋 清 (老人保健施設創生園 理事長)	41名
第4回 (WEB)	令和3年 1月14日(木)	認知症高齢者のBPSD対応を学ぶ 講師：三根 浩一郎 (特定医療法人幸明会船小屋病院 理事長)	約40名 視聴
第5回 (WEB)	2月19日(金)	高次脳機能障害のケア 講師：藤山 美由紀 (社会医療法人宏潤会大同病院 認定看護師)	約40名 視聴
第6回 (WEB)	3月3日(水)	3つのキーフレーズで考える誤飲・誤嚥・摂食嚥下障害への対応 講師：舘村 卓 (一般社団法人 TOUCH 代表理事)	約40名 視聴

(3) 初任者及び中堅職員に対する職場環境改善研修事業

(地域医療介護総合確保基金を受け行った事業)

初任者向けに介護職員としての意識と行動を身に着ける研修、中堅職員向けにリーダーとしての遂行能力、育成能力を身に着けることを目的とし、事例を用いた検討やグループワークを取り入れた研修会を開催した。(各コース全6回/新型コロナウイルス感染拡大防止のため初任者向け5~6回目、中堅職員向け4~6回目はWEB研修) 予定していたシンポジウムは新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止とした。

会 場：リファレンス大博多ビル会議室

<初任者向け>参加人数：各回16名

	開催日	テーマ	講師
第1回	令和2年 10月8日(木)	現場の状況を客観視する	釘崎 由香里 麻生教育サービス(株)
第2回	11月9日(月)	組織人として働き、未来の人財になるために ・ビジネスツールを学ぶ ・アンガーマネジメント	
第3回	12月4日(金)	組織内コミュニケーション	
第4回	令和3年 1月7日(木)	コーチング	
第5回 (WEB)	2月5日(金)	施設に於ける様々なリスクとその対応	三根 浩一郎 (特定医療法人幸明会 船小屋病院 介護老人保健施設寿苑 理事長)
第6回 (WEB)	3月5日(金)	介護福祉士のキャリアアップ ・ターミナルケアの心構え ・モチベーションと思いやり	

<中堅職員向け>参加人数：各回 26 名

	開催日	テーマ	講師
第 1 回	令和 2 年 10 月 21 日(水)	現場の状況を客観視する	釘崎 由香里 麻生教育サービス(株)
第 2 回	11 月 25 日(水)	組織内コミュニケーション	
第 3 回	12 月 23 日(水)	人材育成の基本とコーチング	
第 4 回 (WEB)	令和 3 年 1 月 20 日(水)	中堅職員としてのスキルを身につける ・ビジネスツールを学ぶ ・アンガーマネジメント	
第 5 回 (WEB)	2 月 5 日(金)	施設に於ける様々なリスクとその対応	三根 浩一郎 (特定医療法人幸明会 船小屋病院 介護老人保健施設寿苑 理事長)
第 6 回 (WEB)	3 月 5 日(金)	介護福祉士のキャリアアップ モチベーションとリーダーシップ	

(4) 介護施設等に対する受入体制支援セミナー

深刻な介護人材不足の中、ケアの現場を担うスタッフが利用者様に向き合う時間をより多く確保し、余裕を持ったケアを行うために、利用者様に直接関わらない周辺業務を担う介護助手の雇用を目的とした「介護助手の手引き」を令和元年作成した。その手引きを基に介護助手受入体制支援セミナーを開催した。併せて福岡県介護助手雇用に関する助成金（「緊急雇用創出事業」および「介護職チームケア実践力向上推進事業」）の概要について、福岡県高齢者地域包括ケア推進課介護人材確保対策室より説明を行った。

開催日：令和 2 年 7 月 9 日（木） * (1)に併催

会 場：ANAクラウンプラザホテル福岡

内 容：①「介護助手の手引き」活用・介護助手雇用事例について
②介護助手に係る県取組みのご案内/介護助手マッチング事例について/経験豊富なはつらつ人財を派遣

3 調査研究事業

介護老人保健施設等におけるサービスの質の向上をはかり利用者及びその家族に良質なサービスを提供するために、次の調査研究事業を実施した。

- (1) 研修企画委員会を開催し、下記調査を実施・集計し、介護老人保健施設の機能分析を行った。新型コロナウイルス感染防止のため、集合形式による報告会に代えて WEB 報告を行った。

①新型コロナウイルス感染症に伴う緊急調査（5 月、6 月、7 月、8 月、2 月

の計5回)

②施設運営調査(基本調査・指標調査)

③退所者状況調査

(2) 外国人介護福祉士留学生受入れについて、情報収集や施設間で協力し受入れについて協議を行った。また、福岡入国管理局に対して入国手続きの明確性と柔軟な対応を要請し調整を行った。

(3) 福岡県高齢者地域包括ケア推進課介護人材確保対策室の次年度からの事業展開および福岡県内各施設の外国人人材雇用状況等に関し、情報交換を行った。

4 ブロック活動事業

県内を四つのブロックに分け、ブロック長を中心とした相談等受付チームを編成し、地域の介護老人保健施設の空き状況や家庭介護者およびその従事者等への相談・助言等を実施した。

(1) 福岡・北九州・筑後・筑豊各ブロックにおいて、各種地域に根差した研修会等(調査等含む)を実施した。ブロック内施設又は職種間における情報交換および相談事業を行い、交流を図った。また、相談受付について一部事務局にて受け付けた。数件の相談で、要介護者の受入れ先、介護報酬について等が主であった。その他、未加入施設への加入促進を行った。

5 その他

(1) 災害対策委員会にて、災害発生時の緊急連絡網の整備について周知、情報更新を行い、新型コロナウイルス感染症に関する情報をメールにて配信した。またクラスター発生施設へのヒアリングと不足物資手配のサポートを行った。

(2) 県・市町村・各種団体における委員会等への委員を派遣した。

会議名	委員
福岡県社会福祉審議会 老人福祉専門分科会	三根 浩一郎
福岡県外国人介護人材受入支援協議会	三根 浩一郎
福岡県認知症施策推進会議	小野 隆生
福岡県介護人材確保・定着促進協議会	三根 浩一郎
福岡県介護人材確保・定着促進協議会 参入促進部会	近藤 芳晃
福岡県介護人材確保・定着促進協議会 環境改善・人材育成部会	青見 健志
福岡県看護職員確保対策協議会	松本 久美
福岡県高齢者保健福祉計画策定検討委員会	三根 浩一郎
福岡県訪問看護ステーション連絡協議会役員会	三根 浩一郎
福岡県介護実習・普及センター運営委員会	増田 住博

福岡県介護実習・普及センター研修専門部会	亀川 陽次郎
福岡県医療費適正化計画推進委員会	三根 浩一郎
直方市高齢者保健福祉協議会	中村 重泰
全国老人保健施設協会/社会保障制度委員会	村岡 達也
全国老人保健施設協会/安全推進部会（防災・災害対策及びリスクマネジメント担当）	中村 重泰
全国老人保健施設協会/介護報酬部会	村上 佳子
全国老人保健施設協会/人材対策部会	青見 健志
山口県社会福祉協議会/福祉・介護事業所における「介護助手」普及推進セミナー（講師）	松本 みゆき

(3) 九州ブロック代表者会議への参加（書面開催）

(4) 当会のホームページ上に介護老人保健施設に関する情報や当会研修会事業を掲載し、施設や一般向けの広報を行った。ホームページをリニューアルし会員専用ページを新設、WEB研修に対応できる体制を構築した。

(5) 協会設立 30 周年記念事業

開催日：令和 2 年 10 月 16 日（金）

会 場：ANAクラウンプラザホテル福岡

内 容：①協会設立 30 周年記念式典

②記念講演

演 題：「地域包括ケア時代の老人保健施設の役割」

講 師：松田 晋哉 氏（産業医科大学公衆衛生学 教授）

(6) 福岡県との間で「感染症が発生した高齢者福祉施設等への支援等に関する協定書」を締結した。それに伴い「令和 2 年度福岡県感染症発生施設の支援等に係るコーディネート業務委託契約」を締結し、派遣職員候補者登録名簿の整備を行った。各ブロック事務局担当者に対し説明会を行い、ブロック内でそれぞれ説明会を開催して相互支援の協力依頼と名簿登録を呼びかけた。